

神学講座 主イエス・キリスト 1

岩島忠彦 (カトリック・イエズス会司祭、上智大学神学部名誉教授) 聞き手・吉崎恵子

(2005年4月～9月放送)

【第1部 背景】

第1回 主イエス・キリスト

1. 「主」という言葉／2. 「史的イエス」のアポリア／3. イエスと教会の信仰／4. 教義の意義／5. 現代とキリスト／6. 放送計画／7. 結び—キリスト実践の危機 (トラックNo.01～07)

第2回 史的イエス (1) —イエス伝の時代—

1. 「イエス伝の時代」ライマルスからシュバイツァーまで／
2. ライマルス 福音書の合理的説明／3. シュトラウス 福音書の神話論的解釈／4. ルナン 福音書の心理学的解釈／5. シュバイツァー「イエス伝の時代」の終わり／6. 宗教史学派と二資料説 (トラックNo.08～13)

第3回 史的イエス (2) —聖書学の発展—

1. 様式史的方法論の確立／2. 史的イエスの再探求／3. 第三探求／4. 結論 (トラックNo.14～17)

第4回 イスラエルの神

1. アブラハム、イサク、ヤコブの神 民族の歴史／2. 軍人としての神 出エジプトから士師時代まで／3. 王と預言者の神 王国の時代／4. 終末の神の救い バビロニア捕囚以降／5. イエスの誕生とイスラエルの崩壊 (トラックNo.18～22)

第5回 イエスの時代

1. イエスの時代の一般的特徴／2. 二重の支配／3. 中央の勢力／
4. 地方の勢力／5. 没落する民／6. セクト化／7. 結び (トラックNo.23～29)

【第2部 人物】

第6回 福音書のイエス

1. 福音書というジャンル／2. マルコ福音書／3. マタイ福音書／
4. ルカ福音書／5. ヨハネ福音書／6. 結論 (トラックNo.30～35)